

京都オペラ協会 総監督ミシェル・ワッセルマン氏

2018年度 京都市芸術振興賞を受賞

京都市は2018年度の芸術振興賞に4人と2団体を選び、1月30日に表彰式が行われました。

創設以来、初めての外国人受賞となったミッシェル・ワッセルマン氏は、関西日仏学館館長（1986年～1994年）、アーティストの日仏交流拠点となるヴィラ九条山（1992年～）の創設に係わり、初代館長として、日仏交流に尽力されました。

また、京都フランス音楽アカデミー（1990年～）を創設し、パリ、リヨンのフランス国立高等音楽院教授陣によるハイレベルのマスタークラスを開催し、若手音楽家の育成に寄与されました。

さらに、京都オペラ協会総監督（2003年～）として、京都府内各地においてオペラ公演を演出し、若手ソリストに出演の機会提供し、育成に努めました。

このような、京都での長きにわたる音楽芸術振興に尽力された功績に対し、京都市より芸術振興賞を受賞されました。



平成30年度京都市芸術新人賞・京都市芸術振興賞表彰式
平成31年1月30日 京都芸術センター講堂